

せつしよく えん げしやうがいかうしやうかい

摂食嚥下障害講習会＊リハビリ勉強会

令和元年 5 月 24 日（金）・25 日（土）当院に言語聴覚士の金浜 悦子先生をお招きして摂食嚥下障害に関する講習会と入院患者様の嚥下機能の確認をして頂き、更には理学療法士の萬井先生・加藤先生による運動機能のリハビリ勉強会を開催しました。専門知識を有する先生方の指導を当院職員はじめ、佐呂間町内の医療・介護・福祉に携わる方々が受講しました。



● 嚥下とは？

口に食物が入り歯を使って噛み、舌ですり潰す。その後咽頭に送り込まれ食道に押し込まれるという食べる行為をスライドと実際に自身の喉に手を当てて確認しました。



● 誤嚥とは？

食物が食道に入らず気管に入ること。X 線画像で実際に誤嚥が起きる様子を見ることができました。誤嚥が原因で肺炎を起こし入院される患者様もいらっしゃいます。近隣福祉施設の現場で食事介助をされている皆さんと共にその原因としくみを理解する貴重な機会でした。



● 対処法は？ 大切なことは？

食物が気管に入らないよう動作を追加した嚥下方法、飲み込み回数の工夫や補助食品を用いた嚥下サポートの実施、これまでにかかった病気の有無と後遺症を考慮して様々な対処法を学びました。日々の口腔ケアや食事を摂る環境（姿勢・使う食器）を整えることも誤嚥を起こさない大事な要素です。健康な私たちでも唾を飲み込み咳込むことがあります。基本的な嚥下の仕組みを理解し、高齢者や食事を摂る機能が衰えている患者様、利用者の皆様を注意深く観察する大切さを学びました。

